Speaking 😂



B1、B2の回答例は、「Speaking 発表」の11ページをご覧ください。

B1の特徴

簡単なディスカッションをしたり、意見を言ったりすることができます。

B2の特徴

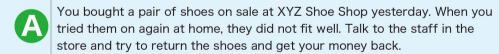
ある程度複雑なやりとりや、詳細な感情表現などを含めたやりとりを行う ことができます。

ロールプレイカードの例

ロールプレイカードを用意する!

- ・交渉をする役(A)と、交渉に応対する役(B)に分けます。
- ・応対する役(B)には、交渉の要求をできるだけ受け入れないという姿勢をとるよう 指示します。

例:靴屋での客(A)と店員(B)の設定



You are an employee of XYZ Shoe Shop. In the shop, customers try on shoes before buying them. Therefore, shoes cannot generally be returned. Also, sale items cannot be returned.

例:携帯ショップでの客(A)と店員(B)の設定

- You bought a cellphone at ABC Phone Store yesterday. When you were using it, it stopped working. Explain what happened to the staff in the store and try to get a new phone.
- You work at ABC Phone Store. Customers often come to replace their broken cellphones, but it is difficult to tell if the customers are responsible for breaking the phones, so you generally refuse to replace them.

B1 → B2を目指すための指導案 ②



|交渉をする、苦情を言うなどのやりとりができる



準備物 ロールプレイカード/タイマー

ロールプレイカードの他の例については左ページの例を参照。

例: 学校での生徒(A) と先生(B) の設定



You are a student at Green High School. You missed a test the day before yesterday. Explain to the teacher why you missed the test and ask for a make-up test. You made the same mistake before, so you feel bad about it.

B

You are an English teacher at Green High School. You gave the final test two days ago. You told students who didn't attend the test to take a make-up test yesterday. Also, students who have had the same problem before cannot take the test again.



- ●生徒を3人のグループに分け、1人は交渉をする役、1人は それに応対する役、最後の1人はジャッジの役とする。交渉 役の生徒にはカードA、応対役の生徒にはカードBを渡す。
- ●交渉をする役(A)と応対する役(B)に1分間の準備時間を 与える。



ジャッジが不要な場合はペアで行ってもよい。



ステップ **2** (グループ)

- ●生徒に3分間ロールプレイを行わせる。交渉をする役(A) から話し始める。
- ●時間が来たらロールプレイを止め、ジャッジに、交渉をする役(A)の要求が通ったか判断させる。
- ●各グループのジャッジの判断を理由とともに確認する。

3

グループはそのままで、役とロールプレイカードの設定を 変えて、同じ活動を行う。

(グループ)



教師の関わり方: 英語の発話に慣れることが目標であるため、生徒の文法の誤りを都度訂正する必要はありません。ステップ3のあと、多くの生徒が間違えて表現したものを1~2つ挙げ、黒板に正しい表現などを書いて、クラス全体で確認する程度にしてください。